

会 議 録

会議の名称	令和 5 年度第 2 回健康づくり推進協議会	
日 時	令和 5 年 1 2 月 2 1 日（木曜日） 1 3 時 0 0 分から 1 4 時 3 0 分まで	
場 所	町民交流センター 小ホール	
会議公開	☒ 全部公開 ☐ 一部非公開 ☐ 全部非公開 ※非公開理由 （ ）	
出席者等	委 員	【出席者】（ 1 4 人） 会 長 等：渡邊珠夫 副会長等： 委 員：武田裕子、澤上昌子、葛原彩（代理出席）、松山勉、山本沙織、佐々木四樓、倉舘広美、佐々木公明、山崎美枝子、大村ミツ、袴田健、柏崎繁信、本田智子 【欠席者】（ 6 人） 委 員：磯嶋泰、後村誠、蛭名ユリ子、遠藤律子、北向憲雄、柏崎幸子
	事 務 局	鈴木政康、高橋勝江、栗嶋直子、川崎真由子、柏崎陽子、高松千佳、高谷咲、川島優花、廣瀬麻梨子、佐々木康太、袴田笑美子
傍聴者数	0 名	

発言者	内容
渡邊会長	【 1 開会】 13：00 【 2 会長あいさつ】 13：01 本日はお寒い中、またお忙しい中、皆様にお集まりいただきどうもありがとうございます。今年は暖冬になるのではないかと、平均気温も高いのではないかとこのような話がありました。10 月過ぎ辺りまでは夏日もありましたが、急激に気温が下がって、今日も 1 度、2 度というところで、全国的にも寒いようです。雪もやはり例年通り降っております。 インフルエンザが流行しておりまして、町内でも出ています。コロナは全くないかというところではなくて、少々あるようです。予防注射は、11 月までは接種する方が多かったのですが、12 月に入ってから少し落ち着いてきております。 このような寒い状況ですが、委員の皆様には活発なご意見をどんどんご進言いただけますよう、お願いしたいと思います。今日の案件につきましては、おいらせ町の健康増進計画（案）、食育推進計画（案）、自殺対策計画（案）、おいらせ町国民健康保険事業実施計画と色々ありますので、みなさん忌憚のないご意見を期待しております。何卒よろしくお願い申し上げます。

発言者	内容
	【3 案件】 13：03 <案件に入る前に欠席者の説明>
事務局	1) おいらせ町健康増進計画について 配布会議資料「おいらせ町健康増進計画（案）・食育推進計画（案）・自殺対策計画（案）」に沿って説明
渡邊会長	<質疑応答> 13：34 ではご意見、ご質問等ございませんでしょうか。保健所の葛原委員、ご意見ございませんか。
葛原委員	葛原です。1つだけ気になったこととして、前半は目標値の出典が書いてあったのですが、後半になってくると出典が何かが明記されていなかったの、そこは書いておいた方がいいと思いました。
渡邊会長	保健協力会会長、武田委員どうでしょうか。
武田委員	自殺の死亡がとても気になりました。女の方が男の人よりも多いのですね。それがとても気になりました。
渡邊会長	スポーツ協会理事長、袴田委員お願いします。
袴田委員	ありません。
渡邊会長	養護教諭代表、山本委員お願いします。
山本委員	作成された3つの計画を見たところ、学校でも取り組んでいける内容が多々ありましたので、今後力を入れてやっていきたいと思いました。 (ほかに質疑応答がないため終了)
事務局	2) 食育推進計画について 配布会議資料「おいらせ町健康増進計画（案）・食育推進計画（案）・自殺対策計画（案）」に沿って説明
渡邊会長	<質疑応答> 13：48 ただいまの件につきまして、ご質問ご意見等ございましたらお願いします。葛原委員、いかがでしょうか。
葛原委員	葛原です。私がきちんとデータを事前に確認してくれば良かったのですが、今お話を聞きながら素朴な疑問として思ったことです。私の個人的な感覚として、そもそも青森県には成人の肥満の人が多と思うのですが、子どもたちを見ると、痩せている子たちとその一方でちょっと肥満気味の子が多く、ちょうどいい体重の子をあまり見かけない、両極端な感じがあります。しかし適正体重を維持するということを目標にしていて、本当に適正が大事だなとは思っていたのですけれども、痩せの子どもたちはどうなのかなと、今手元にデータがなかったので思いました。そこにも着目しながら、適正体重を目指していければいいのではないかという感想でした。

渡邊会長	食生活改善推進員会会長の澤上委員いかがでしょうか。
澤上委員	123 頁の数値目標ですね。これは家庭で普通にできることだしやれることだと思いますが、ただ「朝ご飯を食べる人を増やす」というのは、すごく不思議に思う結果でした。ですから、大人がそうであるとやっばり子どもたちの方でも、そのまま数値として出てくるのだろうなと思って見ていました。以上です。
渡邊会長	ありがとうございます。老人クラブ代表、佐々木公明委員、いかがでしょうか。
佐々木委員	町民の取り組みの中で、早寝早起き、朝ご飯を実践しますというのは、すごくいいことだなと思います。これは推し進めていくべきではないでしょうか。
渡邊会長	ありがとうございます。赤十字奉仕団、大村委員。何か状況を見てのご意見やご感想ありましたらお願いします。
大村委員	親が朝ご飯を食べないと、必然的に子どもも食べないところが多いと思います。親はコーヒーだけで済ませるということでもいいかもしれませんが、子どもはやはり朝ご飯を食べてこない途中でやる気がなくなってしまう。ですから、成人が朝ご飯を食べましょうということは、確かにいいことではないかなと思います。 それと、いただきます、ごちそうさまということは家庭のしつけではないでしょうか。町をあげての目標としては、少し疑問に思いました。 (ほかに質疑応答がないため終了) 3) 自殺対策計画策定について説明 配布会議資料「おいらせ町健康増進計画 (案)・食育推進計画 (案)・自殺対策計画 (案)」に沿って説明 <質疑応答> 14:04
渡邊会長	おいらせ町の自殺対策計画について、ご意見等はございませんでしょうか。
柏崎委員	自殺者数が青森県とおいらせ町を比べて非常に多いということですが、これだけ役場の方々や関係機関で一生懸命対策をやられていても、実際かなりの人数の方が亡くなられているということですね。私の力ではどうしようもできないとは言え、なんとかしなければいけないと考えます。相談、と何回も出てきていますが、そういった人は相談や SOS を発信するなどは恐らくできないでしょう。これだけ準備万端、というのは失礼ですけど、そういうことで対策をされている。私も委員の 1 人として、止めるぞという風に考えました。
渡邊会長	校長会の代表、松山委員、ご意見等ございましたらお願いします。

松山委員	まず基本施策の5、児童のSOSの出し方に関するのですが、子どもたちがSOSを出すとか出し方というのは、どここの学校でも教育相談等でやっています。けれども出した後で終わりということではなく、出した後をどうするかということで、対応するのに人数が必要となり、1人1人対応するのが非常に大変だというのが学校現場の状況です。SOSを出した、話を聞いた。ではどう対応するかと考えた時に、やはりお金や人件費がかかります。そういったものが学校では少し不足しており、工夫しながらやっていくということで対応をしています。これからも相談させていただきたいなと思っています。 もう1点ですが、第二次医療圏との連携ということで、今精神的な病気に関する機関等で新患を受け付けないという、なかなか相談に行けないというところがあります。そういった環境を整えていただけると、少しでも早いタイミングで対応できるのではないかと考えていました。その辺りも協力してやっていけばいいなと思いました。
渡邊会長	どうもありがとうございました。社会福祉協議会の山崎委員、どうでしょう。
山崎委員	山崎です。自殺対策の基本方針というところで、役場の方では、様々な傾聴ボランティアやゲートキーパーなどの研修を職員がやっております。私も傾聴ボランティアの方をやっておりますけれども、やはり地域にいる身として、必要だと思うのは居場所づくりかと。 例えばいきいきサロン、地域の町内会の活動や様々な場面に積極的に参加し、地域の人たちと交流を持って、心配な人を見受けたら上に繋げてあげたい。こういった活動もあるし、こういうことをしていますよと教えてあげたい。それは今日の会議に参加して話を聞いて、改めて思いました。家に籠っている人たちを、いかにそのような場所に引っ張り出すかと言いますか、出てきていただいて、自分の思いを冗談交じりに話せるような居場所が改めてもっと必要だと思いました。
渡邊会長	一般の枠からご参加いただいております、本田委員。ご意見の方をお願いいたします。
本田委員	本田です。うちの町内会の方も年々後期高齢者の夫婦が増えてきて、そして1人になった方もいらして、毎年だんだん減ってきています。今の会長さんは、1人になった方が外に出られなくなっているということで、町内会で年5回くらい会合をして、集会所まで会長さんが迎えに行行って、少しでも外に出してお話ししましょうということをやっています。 その中での、ゲートキーパー養成講座というのを受講するにはどうしたらいいのでしょうか。
事務局	町の方でもゲートキーパー養成講座は、毎年様々な対象の方に実施させていただいております。今までは一番身近なところと言うと町の職員や、去年は教職員のみなさまにやらせていただいたり、町内会の方から個別に依頼を受けて実施したりもしております。一般の町民向けに広く周知するという形では今年の企画は出来なかったのですが、またそういった機会を設けていきたいと思っておりますし、町内会の方で受講したいということであれば、個別に依頼をいただければ講師の派遣もしておりますので、役場の当課の方にご連絡いただければと思います。

	(ほかに質疑応答がないため終了) 4) おいらせ町国民健康保険事業実施計画について説明 配布会議資料に沿って説明 <質疑応答> 14:22
渡邊会長	質疑及びご意見等お受けいたします。おいらせ町国民健康保険保健事業実施計画について質疑・ご意見等はございませんでしょうか。国保運営協議会会長、佐々木四樓委員どうでしょうか。ございませんでしょうか。
佐々木委員	ありません。
渡邊会長	保育会会長、倉館委員なにかありますでしょうか。
倉館委員	先ほど健康増進計画からずっと資料を見させていただきましたが、私も前はそちらの席でやっておりまして、大変さは重々分かっております。全体でよくまとまっているなと思ひまして、大変だったと思ひます。ただ、計画が12年間という長いスパンですので目標値を達成できるように全職員頑張っていたきたいなという思ひです。
渡邊会長	一般の枠からご参加いただいております、柏崎委員いかがでしょうか。
柏崎委員	この資料の内容をご説明頂いて健康の管理においらせ町の方では非常によく取り組んでいくというのがわかりました。あとは、自殺者については、抜本的に少なくなればいいなと。私は何もできませんが、よろしくお願ひいたします。以上でございます。
渡邊会長	葛原委員、いかがでしょうか。
葛原委員	先程お話のあった自殺での死亡についてですが、もしかすると令和4年の辺りはコロナの影響もあって増えている可能性もあり、話に聞くと今年のデータはかなり改善していると聞こえてきていましたので、全体的に見ると割と増減があるけれども減ってきているようなところもあるので、もう少し長い目で見てもいいのではという印象がありました。しかし、先程のお話にあったとおり、やはり相談やSOSを出すこと、それを受けた傾聴ボランティアさんや、ゲートキーパーさんなど、そういった周りの話を聞いた人たちがどう対応していくかというところはとても大事だと思います。そういった地域で支えていく体制づくりというところを、みんなで一緒に考えていければいいのかと思ひていました。
	(ほかに質疑応答がないため終了) 5) その他 (ほかに質疑応答がないため終了)

	以上で、令和５年度第２回健康づくり推進協議会を閉会いたします。 ありがとうございました。 【４ 閉会】 14:30
--	---